

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和03年01月07日

計画の名称	花巻市における、くらしかいてき リフレッシュプラン(防災・安全)															
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)												重点配分対象の該当			
交付対象	花巻市															
計画の目標	下水道の整備による、衛生的で快適な生活環境の実現と、美しい公共用水域の回復を目指す。															
全体事業費(百万円)	合計 (A+B+C+D)		231	A	231	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／ (A+B+C+D)			0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	処理場の長寿命化対策実施率0%(H27)を34%(H31)に増加させる。			
	処理場の長寿命化対策の実施率	0%	9%	34%
	改築工事実施済施設数(箇所)／改築工事が必要な施設数(箇所)			
2	汚水マンホールポンプ設備の老朽化対策率を0%(H29)から10%(H31)に増加させる。			
	マンホールポンプ設備の老朽化対策実施率	0%	0%	10%
	改築更新実施済設備数(箇所)／改築更新が必要な設備数(箇所)			
3	花北処理区(中西部処理分区西部地区)における標準耐用年数を超過し、損耗が著しいマンホールの鉄蓋老朽化対策率を0%(H30)から100%(H31)に増加させる。			
	花北処理区(中西部処理分区西部地区)におけるマンホール鉄蓋の老朽化対策実施率	0%	0%	100%
	改築更新実施済箇所数／改築更新が必要な箇所数			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	花巻市	直接	花巻市	終末処 理場	改築	大迫浄化センター長寿命 化計画策定	調査・計画策定	花巻市	■	■				7		－
	A07-002	下水道	一般	花巻市	直接	花巻市	終末処 理場	改築	大迫浄化センター長寿命 化対策	設備更新	花巻市			■	■	■	106		策定済
	A07-003	下水道	一般	花巻市	直接	花巻市	終末処 理場	改築	東和浄化センター長寿命 化計画策定	調査・計画策定	花巻市	■	■				7		－
	A07-004	下水道	一般	花巻市	直接	花巻市	終末処 理場	改築	東和浄化センター長寿命 化対策	設備更新	花巻市			■	■	■	99		策定済
	A07-005	下水道	一般	花巻市	直接	花巻市	管渠（ 污水）	改築	マンホール鉄蓋老朽化対 策	設備更新（花北処理区）	花巻市				■	■	1		策定済
A07-006	下水道	一般	花巻市	直接	花巻市	管渠（ 污水）	改築	汚水マンホールポンプ設 備老朽化対策	設備更新（花北、大迫、東和 処理区）	花巻市			■	■	■	11		策定済	
										小計						231			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						231		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

課内組織にて事後評価を実施

事後評価の実施時期

令和2年12月

公表の方法

花巻市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・処理場の長寿命化対策として改築更新を実施することにより、ライフサイクルコスト最小化を図ることができた。
- ・マンホールポンプの改築更新まで至らなかった。
- ・マンホール鉄蓋の老朽化対策として更新を実施することにより、施設の安全度が向上した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

- ・引き続き各事業を進めることにより、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	34%	計画通り事業の実施を行うことが出来た。
	最 終 実績値	34%	
2			
	最 終 目標値	10%	予定していた更新工事までの実施に至らなかったため。
	最 終 実績値	0%	
3			
	最 終 目標値	100%	予定していた事業の実施が出来なかったため。
	最 終 実績値	20%	

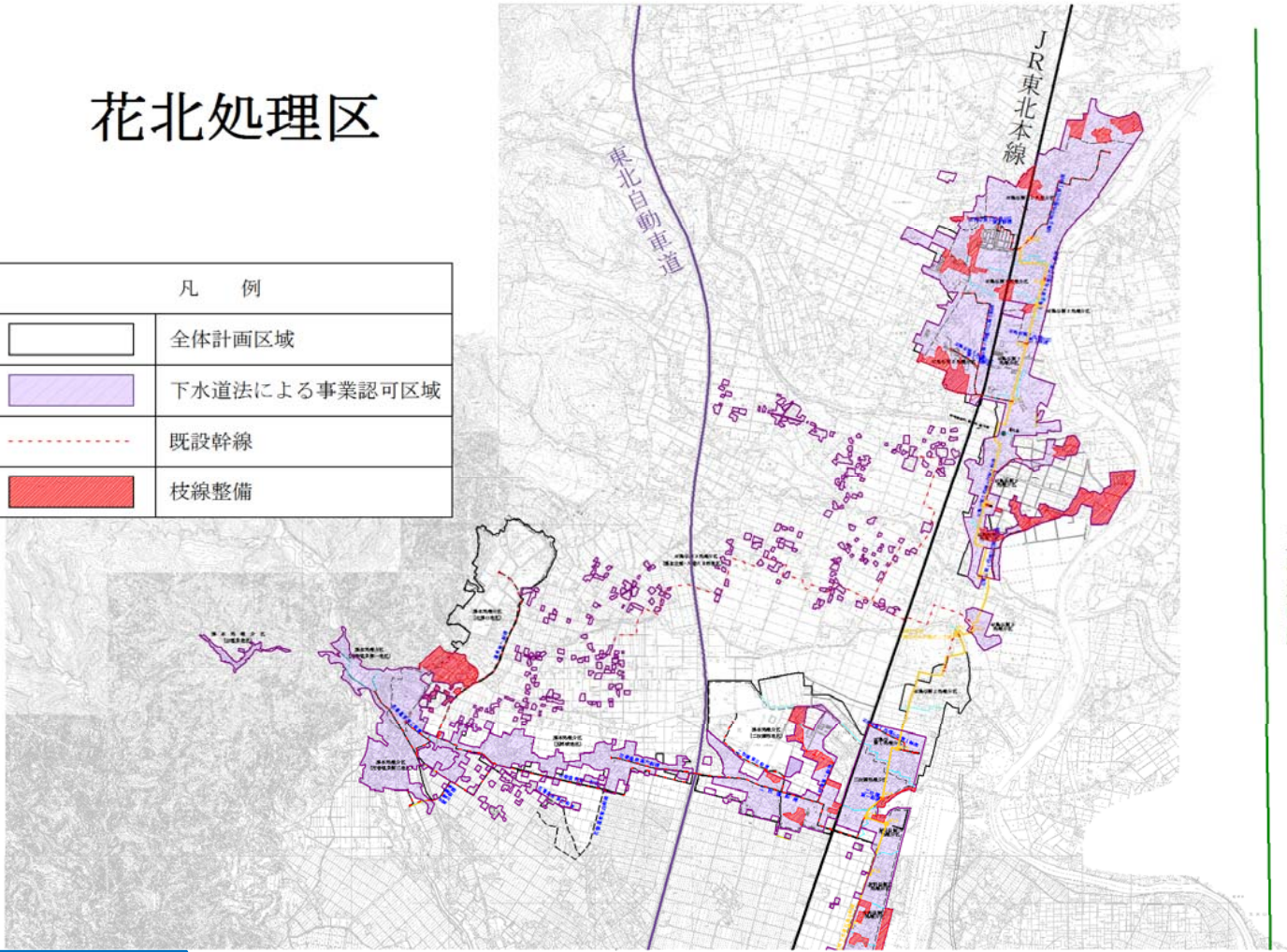
(参考図面)

計画の名称	花巻市における、くらしかいてき リフレッシュプラン(防災・安全)		
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)	交付対象	花巻市



花北処理区

凡 例	
	全体計画区域
	下水道法による事業認可区域
	既設幹線
	枝線整備

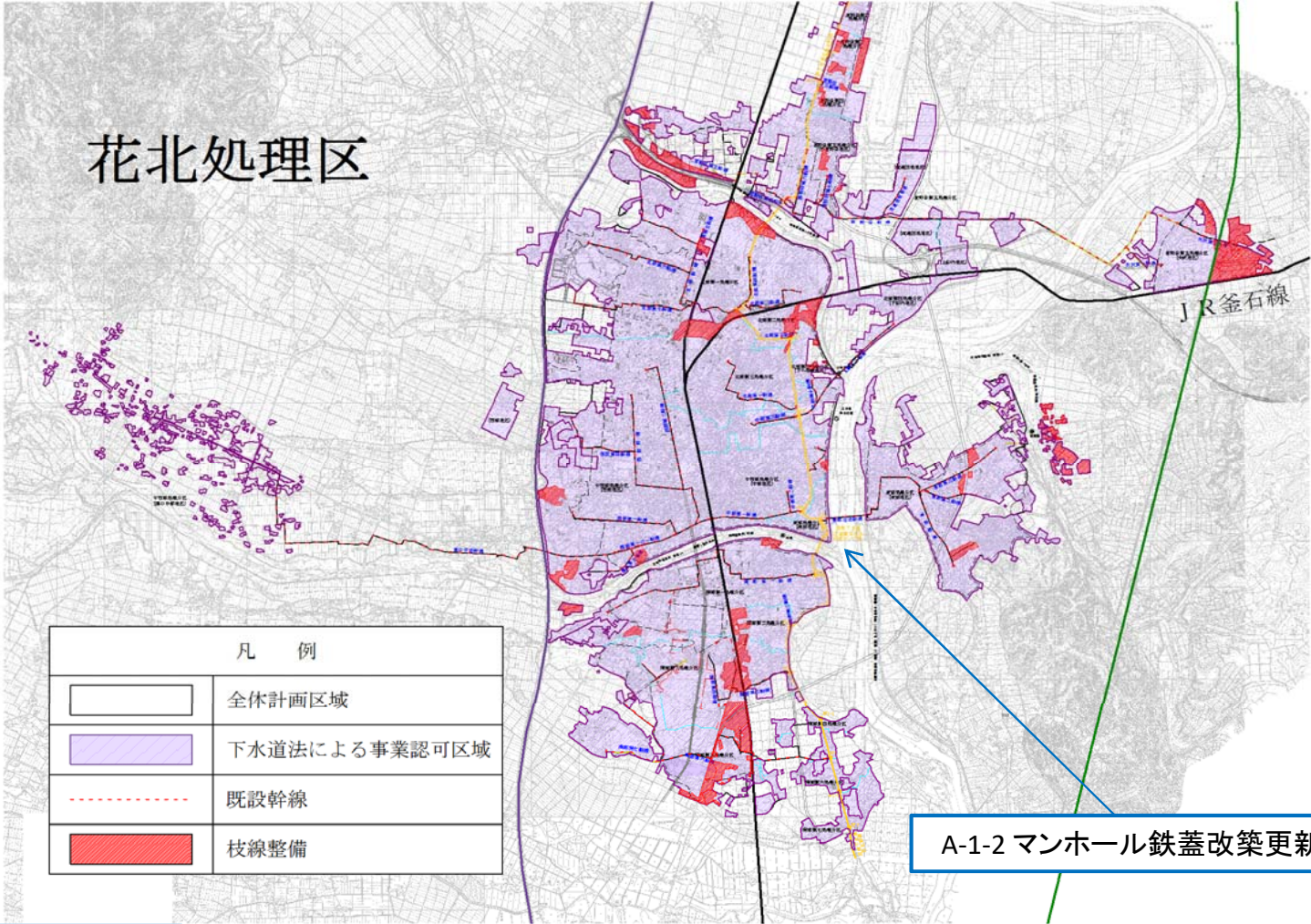


東北新幹線

A-4-1 汚水マンホールポンプ設備改築更新

(参考図面)

計画の名称	花巻市における、くらしかいてき リフレッシュプラン(防災・安全)		
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)	交付対象	花巻市

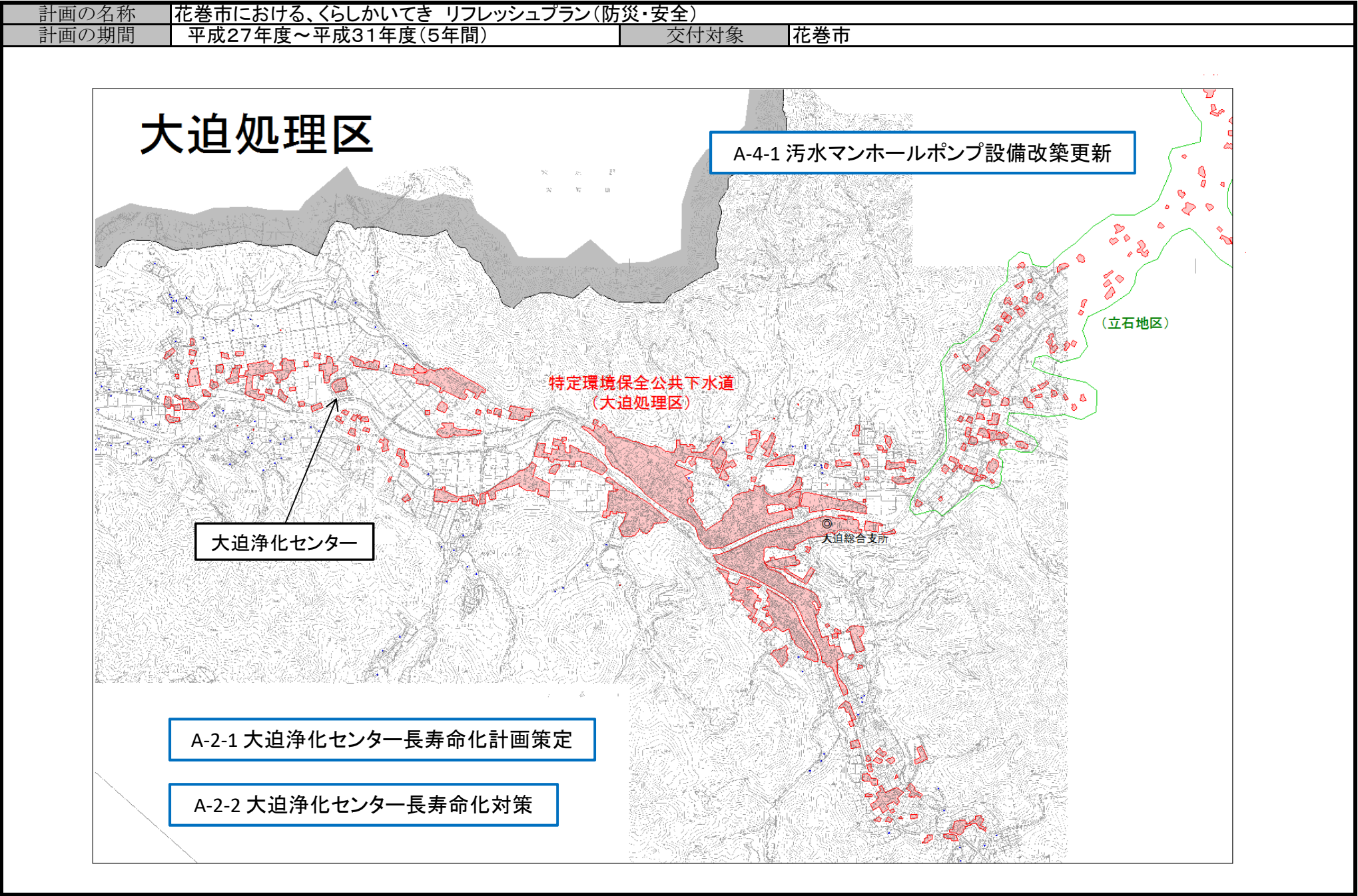


凡 例	
	全体計画区域
	下水道法による事業認可区域
	既設幹線
	枝線整備

A-4-1 汚水マンホールポンプ設備改築更新

A-1-2 マンホール鉄蓋改築更新

(参考図面)



(参考図面)

計画の名称	花巻市における、くらしがいてき リフレッシュプラン(防災・安全)		
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)	交付対象	花巻市

